

白神山地世界遺産核心地域巡視

◎9月29日～30日

白神山地世界遺産の核心地域の巡視を9月29日～30日に掛けて行いました。

八峰町水沢～粕毛川三蓋沢合流部～下沢(くだりのさわ)合流部～大滝林道のコースを当センター職員と巡視員の4名で、立木の損壊や、立入禁止区域に立ち入りした痕跡の有無、ゴミの投棄などを確認しました。

◎9月29日(月曜日)天気(晴)

9時15分に水沢巡視管理棟を出発、10時55分に遺産地域境界の尾根に到着、12時00分に粕毛川源流と三蓋沢の合流部に到着し昼食をとりました。各自15kg程度の荷物を背負っていたため、いつもよりかなりのスローペースでした。

昼食後12時30分に出発、15時30分に粕毛川と下沢との合流部に到着、野営の準備を行い、当日の行動を終了しました。

巡視の結果、立木の損傷、植物の盗掘は見つかりませんでした。粕毛川と下沢合流部付近で野営に使ったと思われるブルーシートを発見しました。日が短くなっているため、野営準備を優先し確認作業は明日行うことにしました。



白神山地世界遺産地域境界(水沢側尾根)



粕毛川・折戸沢合流部



折戸沢合流部付近



ドングリを取るためクマが枝を折った跡



折られた枝、折ったクマは大物のようです。



野営場所(粕毛川・下沢合流部)

◎9月30日(火曜日)天気(曇時々雨)

6時30分に起床し、7時20分に朝食、野営道具を片付け8時40分に出発準備を完了しました。準備完了後、前日に見つけたブルーシートを確認しました。取り出してみるとブルーシートの中身はテント、食器等の野営道具一式が入っていました。重さにして15kgを越える量があったため、今回は持ち帰らず、準備を整えて再度回収に来ることを確認し、9時に野営地を出発しました。9時20分に大滝到着、10時30分に遺産地域を抜け、11時50分に大臼沢合流点に到着し、昼食を取りました。昼食を取っていると雨が降ってきたため早々に昼食をすませ、出発しました。12時35分に大滝林道へ登る歩道に到着し、14時05分到大滝林道終点、14時25分に小岳林道との分岐に到着し巡視を完了しました。巡視の結果、立木の損傷、植物の盗掘は見つかりませんでした。ブルーシート等野営道具一式を発見しました。30日の行動時間およそ5時間



発見したブルーシート、かなり大きかったです。



中身はテント、食器等野営道具一式が入っていました。



量が多かったため、次回回収することになりました。



核心・緩衝地域境界



大滝付近



大滝



オオタカの番い



拡大図



小東又沢合流部・遺産地域境界



層状になっている岩石